

I 先行的神の恵み

1. キリストご自身を学べる恵み。：20。キリストの言葉である聖書から学べる恵み。
2. キリストについて聞き、キリストにあって教えられている恵み。
3. 真理はイエスにある。真理はイエスの御言葉、聖書にある。聖書が与えられている恵み！

II「その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること」：22。

1. 主の救い、主の教えの素晴らしさは、古いものを脱ぎ捨てる恵みと新しい人を着る恵みの両方を与えて下さる事。
2. 私達は「人を欺く情欲（欲望、貪欲、肉欲）によって滅びて行く古い人」だった。その私達を主は救われた。感謝！
3. と同時に、この地上にいる間は、私達のからだ、心に「人を欺く情欲、欲望、貪欲、肉欲」の罪は残っている。それ故に、御言葉と御聖霊、互いに祈り合う力で、日々、罪を脱ぎ捨てる、悔い改める必要がある。「欺く」の原語：だます、惑わす、誘惑する、罪へ誘い込む快樂。私達の心にある罪、欺く情欲は、「この位は、いいだろう」と私達をだまし、惑わし、罪の快樂へ誘い込み、深みにはませる。「日々互いに励まし合って、だれも罪に惑わされないようにしなさい」（ヘブル3：13）。欺く情欲、罪に惑わされないように、日々、互いに励まし合い、弱さを打ち明け合い、祈り合いたい。私達の心にある情欲、欲望、貪欲、肉欲は、私達に一時的な楽しみを味あわせ、だまし、惑わし、その後、みじめな失望を与え、だんだん悪習の奴隷とし、滅びに向かわせる。父・子・聖霊なる三位一体の神は、罪に弱い私達を救い出し続けて下さる。私達の方は①日々、御言葉を読み味わい、神と交わり＝ディポーション、②神の教会に集まり礼拝を奉げ③主を中心に互いに交わり、御言葉を分かち合い、弱さを打ち明け、祈り合う。神は、その交わり、祈りの中におられ、働かれる。※今はコロナウイルスの為に、出来る事が限られている。その中で、失望せず、祈りつつ出来る事を心を込めてさせていただきたい。

III「またあなたがたが霊と心において新しくされ続け、真理に基づく義と聖をもって神にかたどり造られた、新しい人を着るべきことでした」：23, 24。

1. 「神は仰せられた。『さあ人を造ろう。われわれのかたち（父・子・聖霊の三位一体の神の御性質＝義と聖と互いに交わり、互いに愛し合う愛の御性質）として、われわれに似せて。…』神は人をご自分のかたちとして創造された」（創世記1：26、27）。しかし、私達人間は、神に、そむき、墮落し、神のかたち（神の御性質）を損なった。
2. しかし、神は墮落した私達人間を愛し、救い主を送られた。私達が、主を信じる時、御聖霊によって新しくされ、神は「真理に基づく義と聖（神の御性質）をもって神にかたどり造り出された、新しい人を身に着る」ようにさせて下さる、新しい創造を与えて下さる。私達は、古い人を脱いで新しい人を着たという恵みを聖書から教えられた。古い人を脱いで、新しい人（神からの新しい命、新しい性質、キリストご自身）を着ているというのは、私達キリスト者の現実・事実の恵み。驚くべき恵み！「バプテスマを受けてキリストにつく者とされたあなたがたはみな、キリストをその身に着たのです」（ガラテヤ3：27）。「古い人」と「新しい人」とを縫い合わせるとか混ぜ合わせるのではなく、正にこれは、継続ではなく断続であり、進化ではなく新創造である。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべて（心、思い、考え方）が新しくなりました」（Ⅱコリント5：17）。「その栄光と徳によって、尊い、すばらしい約束が私たちに与えられました。それは、あなたがたが、その約束のゆえに、世にある欲のもたらす滅びを免れ、神の御性質にあずかる者となるためです」Ⅱペテロ1：4。神

の御性質に与かれることを感謝したい。

3. まだ主を信じていない古い人のままの方は、キリストを信じ、素晴らしいキリストを着ていただきたい。すでに主を信じている私達は、素晴らしい新しい人、キリストを着た後、悪魔と自分の中にある罪に惑わされ、キリストを脱ごうとする誘惑に会う。新しい人、キリストを脱いで、もう一度、古い罪の生き方を着ようとするかもしれない。ローマ13：14では、すでにキリストを着たキリスト者に向かって、「主イエス・キリストを着なさい（霊的結合）。肉（罪の性質）の欲のために心を用いてはいけません」と言われている。すでに主を心に迎えたキリスト者に向かって、「見よ。わたしは、戸の外に立ってたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする（親しい交わり）。と語って下さる。主は、罪に陥った私達を見捨てず、悔い改め（方向転換をし、神に立ち返る）の機会を与えて下さる義と愛のお方。「またあなたがたが心（又ス：思考、理解力、分別、理性、心、心構え、考え方。ローマ12：2）の霊（人が神と交わりをする機能）において新しくされ」エペソ4：23。「新しくされ」=主を信じた時、新しくされた。それで止まらず、絶えず新しくされ続ける。「私たちは勇気を失いません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています」Ⅱコリント4：16。一度にではなく、新しくされ続ける恵み。受動態：自分の力で自分を新しくするのは不可能。自分の力ではなく、内住の御聖霊によって新しくされ続ける恵み。ゴールを見失った聖化、きよめではなく、ゴールは主の御姿に変えられる恵み。「私たちはみな…栄光から栄光へと、主と同じかたち（御性質）に姿を変えられて行きます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです」Ⅱコリント3：18。「この世（の罪）と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心（又ス：思い、知性、考え方）の一新によって自分を変えなさい（変えられ続けなさい）」ローマ12：2。真理、義、聖、愛であるキリストの御姿に変えられ続けなさい。私達は、すでに主を信じ、神の人間創造の理想のキリストを着た（キリストと霊的に結合、キリストの内住）。後は、その新しい衣、キリストご自身がピッタリ身に着くように、着こなす事ができますように。日々主とつながり、歩む事によって。

Ⅳ 神が私自身を「新しくされ続け」ている恵みの証し。人と比べないで、入信前の自分と比べて。

1. 父・子・聖霊の三位一体の驚くべき恵みを、新しく深く教えられ続けている恵み。「主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたすべてとともにありますように」Ⅱコリント13：13
2. 自分との関係の変化。①自分の罪を正直に神に告白する事と②神に赦された自分を自分でも赦す事の両立へ。
3. 人間理解の変化。①人間は皆、罪人という自覚と②人々はキリストが代わりに死んで下さったほどに、神に愛されている人だと認める愛の自覚の両立へ。
4. みことばと祈りを通して神と交わる事を楽しみにする人へ。
5. 不誠実から誠実な人へ。
6. できなかった事よりも、出来た事を感謝し評価する人へ。
7. 不平不満の自分から、神と人に感謝する人へ。「感謝の心を持つ人になりなさい」コロサイ3：15。
8. それぞれ自分の心の中で確信を持ちなさい」ローマ14：5。他の人の意見、確信を認める人へ。
9. 生まれた場所、親「あなたこそ、私の内臓を造り、母の胎の内で私を組み立てられた方です。私は感謝します。…あなたの目は胎児の私を見られ、あなたの書物にすべてが記されました」（詩篇139：13-16）、生い立ち、境遇、大きな試練（個人的にも世界的にも）の中に、神のご支配（今、私達にすべての事が理解できなくても、神のご計画、意味がある試練、出来事）を認める信仰へ。「そんな雀の一羽でさえ、あなたがたの父の許しなしには地に落ちることはありません」マタイ10：29。静まり信頼し祈る信仰へ。「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画に従って召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益（神のご計画の成就）となる」ローマ8：28。